
「埼玉医科大学総合医療センター排尿ケアチームの活動実績」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2021年7月1日～2024年3月25日の間に埼玉医科大学総合医療センターで入院中に排尿ケア回診を受けた366名の方を対象としております。

2. 研究の目的

令和2年度(2020年度)の診療報酬改定において、入院中の下部尿路機能回復のための包括的排尿ケアの評価に対する「入院基本料等加算」として「排尿自立支援加算」が、さらに入院中以外の患者さんを対象とした包括的排尿ケアの評価に対する「外来排尿自立指導料」が保険診療で算定されることとなりました。当院でも、2021年4月、尿路感染症を防止し排尿を自立に導き、患者さんのQOL向上を目指すことを目的に、多職種での包括的な排尿ケアを行う「排尿ケアチーム」が組織されました。

「排尿自立支援加算」の対象となる患者さんは、1. 尿道カテーテル抜去後に、尿失禁、尿閉等の下部尿路機能障害の症状がある方、2. 尿道カテーテル留置中の患者さんであって、尿道カテーテル抜去後に下部尿路機能障害を生じる可能性のある方です。「排尿自立」＝「排尿管理方法は問わず、自力で排尿管理が完結できること」を目指し、医師・看護師・理学療法士または作業療法士からなる包括的な排尿ケアを行った場合に、患者さん1人につき、週1回に限り12週を限度として所定点数に加算されます。

具体的な活動は以下の様になります。まず、入院患者さんを回診し、排尿に関するADLの自立度、排尿状態のアセスメントを行い、これに基づいて包括的排尿ケア計画を立案します。続いて立案された計画に基づき、病棟看護師が排尿ケアを行います。翌週に再び同じ患者さんの回診を行い、計画どおり実行ができたか評価し、状態に合わせ計画を変更いたします。排尿自立が得られた場合、もしくは患者さんが退院・転院した時点で入院中の排尿ケアは終了いたしますが、外来でのフォローが必要と判断された場合は、排尿ケア外来でのフォローアップを継続します。

今回、当院の排尿ケアチームの活動が適切に行われているかどうか、経年的に活動の改善が認められるかどうかを調べるため、これまでの活動実績を調べ、経年比較し検討する試験を計画しました。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年5月2日

開始予定日以降も研究への情報の利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

利用する情報は、検査データ、診療記録になります。具体的には、以下の項目になります。性別、年齢、依頼診療科、回診の回数、原疾患、退院時の自力排尿の有無、間欠的自己導尿の有無、尿路感染の有無、排尿自立の有無

2. 試料・情報の取得方法

診療記録（電子カルテ）を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

研究機関の名称：埼玉医科大学総合医療センター

研究責任者：	泌尿器科	医師	准教授	竹下英毅
研究実施者：	泌尿器科	医師	客員教授	川上 理
	泌尿器科	医師	教授	矢野晶大
	泌尿器科	医師	准教授	岡田洋平
	泌尿器科	医師	講師	北山沙知
	泌尿器科	医師	助教	永本将一
	泌尿器科	医師	助教	立花康次郎
	WOC 管理室	看護師長		徳山美奈子
	泌尿器科外来	看護師 主任		桑原千晶
	HCU 病棟	看護師長		木須久美子
	8 東病棟	看護師 主任		堀江久美子
	7 西病棟	看護師 主任		澁谷悦子
	7 西病棟	看護師		千代間博美
	7 西病棟	看護師		玉井かな
	GICU 病棟	看護師		宗像朋子
	入院支援室	看護師		上原ゆき枝
	リハビリテーション部	理学療法士		小野功介

リハビリテーション部 理学療法士 久喜啓誉
リハビリテーション部 作業療法士 山本美咲
リハビリテーション部 作業療法士 小野真央

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮好文

5. 試料・情報の提供について

本研究は本院単独の臨床研究であり、試料および情報が外部に持ち出されることはありません。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができますので、以下の連絡先までご連絡ください。

埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 竹下英毅

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3673（泌尿器科医局、日祝日を除く 9：00～17：00）

○研究課題名：埼玉医科大学総合医療センター排尿ケアチームの活動実績

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 泌尿器科 竹下英毅